



Title	デザイン理論 67号 目次
Author(s)	
Citation	デザイン理論. 2016, 67
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/56386">https://hdl.handle.net/11094/56386</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

# デザイン理論 67/2015秋

## 目次

### 学術論文

1960年代 日本におけるオートクチュールの受容 —— 大丸百貨店と大丸ドレスメーカー女学院にかかわった磯村春の活動を手がかりに ——	青木美保子	1
中国雲南省への有松絞り生産委託の実態と意匠への影響	上田 香	17
19世紀英国のデザイン教育における色彩理論の形成過程 —— 官立デザイン学校を中心に	竹内 有子	31
ジョージ・ネルソンのミッドセンチュリー・モダン —— 1945年から1950年代におけるデザインの特有性 ——	矢部 仁見	45
明治後期の洋装本にみる書物形成 —— 夏目漱石『吾輩ハ猫デアル』初刊本の本文組版を中心とした一考察 ——	吉羽 一之	61

### 研究発表要旨（詳細次頁）

書 評（詳細次頁）

会報78号

投稿規定・執筆要領

編集後記

欧文要旨

『デザイン理論』投稿票ほか

執筆者一覧

## 研究例会発表要旨

第222回意匠学会研究例会（2015年5月16日 於：京都嵯峨芸術大学）

書物形成法における一考察 吉羽 一之 76

—『吾輩は猫である』を手がかりに —

有松絞りの中国雲南省への生産委託の実態と意匠への影響 上田 香 78

第57回大会（2015年7月25～26日 於：武庫川女子大学）

## 大会発表要旨

明治・大正・昭和期における日本の自治体紋章の造形性に関する考察 柳橋 達郎 80

「法隆寺金堂壁画」最近10年の研究成果の紹介 松田 真平 82

Dr. Franz Stoedtner 作成ガラススライドの意義について 和田 積希 84

— 20世紀初頭の販売カタログから —

建築家ジェームズ・アダムとデザイン理論 近藤 存志 86

コインブラ大学旧図書館におけるジャパニングと 井谷 善恵 88

シノワズリーの意匠に関する考察

19-20世紀のアルハン布拉宮殿 佐藤 紗良 90

— パティオの修復とその背景 —

ロリィタファッションに関する研究の基礎的考察 坂田 彩美 92

山本 泉

レオ・フェンダーがデザインしたエレクトリック・ベースとその影響 益岡 了 94

織物以前のこと 福本 繁樹 96

— 織物以前の豊かな布・装飾文化 —

伝統産業における分業の功罪 山本真紗子 98

— 立命館大学京友禅着物プロジェクトを通して —

初期のシンガーミシン裁縫女学院の型紙教育 池田 仁美 100

— 明治41年の実物型紙による検討 —

型染めの表現の可能性と、巨大一枚型の染色 梅崎 瞳 102

## パネル発表要旨

型染めによる《涼のしつらえ》 梅崎 瞳 104

デジタル染色と琳派的デザイン手法による『羽裏』 大森 正夫 106

— 「月待ちに 写り移ろうかがみ池 櫻花おもほゆ 白銀の楼」 —

『HALAL CHECK CARDS』 加藤 一葉 108

— イスラム教徒と共につくる食のためのコミュニケーションツール —

香りのUDを考える 坂田 岳彦 110

杉の間伐材を利用したテーブルとスツールのデザインと、制作ワークショップ 多田羅景太 112

織物以前のこと 福本 繁樹 114

— オセアニアの衣文化 —

立命館大学アート・リサーチセンター所蔵白地立命館 R 紋意匠伊藤若冲《雪芦鶯鶯図》 山本真紗子 116  
模様手描友禅染訪問着、白地立命館 R 紋意匠伊藤若冲《葡萄図》模様型友禅染着尺

シンポジウム発表要旨

シンポジウム「ライト式建築の諸相」	119
フランク・ロイド・ライトの思索と制作	水上 優 120
— ライトの窓 その変容の意味	
甲子園会館と建築学科の学生	岡崎 甚幸 122
打出の小槌と共に	黒田 智子 124
— 光と水の建築 —	
ライトとヴォーリズ	山形 政昭 126
— アメリカ住宅建築の流を背景として —	

書評

高安啓介著『近代デザインの美学』	三木 順子 128
------------------	-----------

